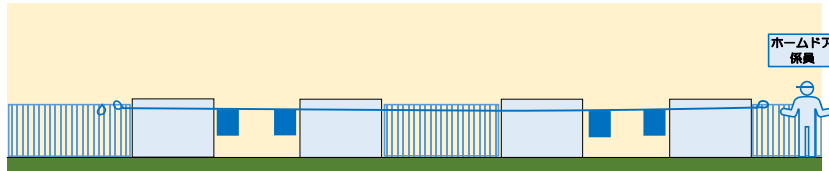


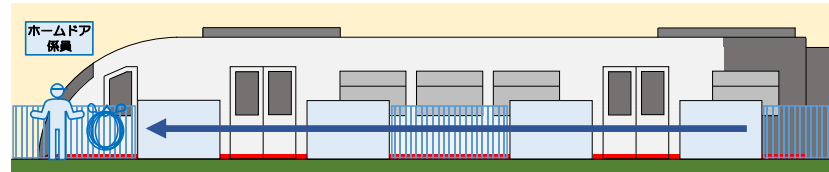
ホームドア設置工事における安全対策について

那覇空港駅から儀保駅までの14駅において、ホームドアを既設から新設に取り替える作業に伴い、車両連動による自動開閉ができなくなることから、ホームドアが常時開口した状態で運行することになります。(各駅20日程度)
この期間において、お客様の安全に万全を期すため、以下のとおり、安全対策を実施しますので、ご理解・ご協力をお願いします。

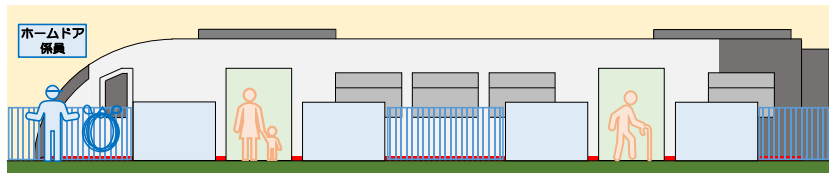
- (1) 列車が駅に停車していない場合
各駅5名(2開口部当たり1名、交代要員1名)のホームドア係員を配置し、ロープ両端を固定柵にフックで固定して、開口部を閉鎖します。



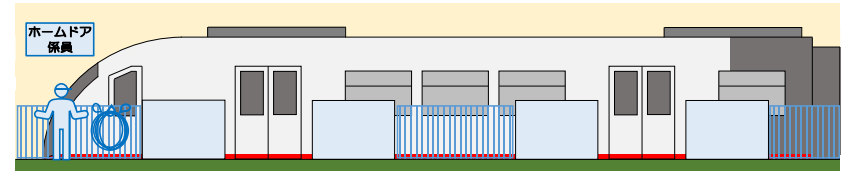
- (2) 列車が駅に停車している場合①
列車が完全に停車したことを確認してから、ホームドア係員がロープのフックを取り外して移動し、反対側の固定柵にロープをフックで固定して、開口部を解放します。
解放後、係員は手を挙げて運転士へ合図します。



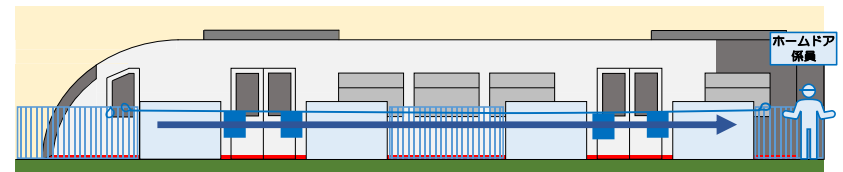
- (3) 列車が駅に停車している場合②
ホームドア係員が開口部を完全に解放して挙手の合図をしたことを確認してから、乗務員が車両ドアを開いて、お客様に乗降していただきます。



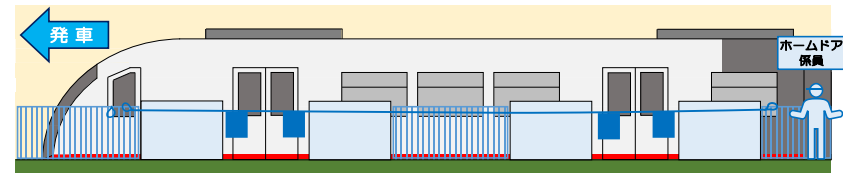
- (4) 列車が駅に停車している場合③
閉扉合図を放送してから、乗務員が車両ドアを閉じます。



- (5) 列車が駅に停車している場合④
車両ドアが完全に閉じたことを確認してから、ホームドア係員がロープのフックを取り外して移動し、反対側の固定柵にロープをフックで固定して、開口部を閉鎖します。



- (6) 列車が駅に停車している場合④
開口部を完全に閉鎖したことを確認してから、乗務員が車両が発車させます。



※緊急時には、ホームドア係員が緊急ボタンを作動して、き電を停止します。